

しろくまの語句直前追い上げ講座 第七回 問題編

問題一 昭和60年代の漢字の書き取りです。

- 一 ぼうしをマブカ（ ）にかぶる。
- 二 先生からお話をウケタマワ（ ）る。
- 三 キュウキュウ（ ）病院に入院する。
- 四 すばらしいセイセキ（ ）を残す。
- 五 あとシマツ（ ）をきちんとする。
- 六 テイサイ（ ）を気にする。
- 七 新しい知識をキュウシュウ（ ）する。
- 八 オウフク（ ）切符を買う。

問題二 読み3文字以上送りがない1の漢字

- 一 人形をアヤツ（ ）る。
- 二 アヤマ（ ）ちをおかす。
- 三 かんたんな漢字をアヤマ（ ）る。
- 四 無礼をアヤマ（ ）る。
- 五 新しい参考書をアラワ（ ）す。
- 六 しろくまが姿をアラワ（ ）す。
- 七 音楽で気持ちをアラワ（ ）す。
- 八 イキオ（ ）いがある。
- 九 イサギヨ（ ）い態度をとる。
- 一〇 けっこうなものをイタダ（ ）く。
- 一一 コーヒー店をイトナ（ ）む。
- 一二 さいふをウシナ（ ）う。

- 一三 ほんとうかどうかウタガ（ ）う。
- 一四 年上の人をウヤマ（ ）う。
- 一五 足りないところをオギナ（ ）う。
- 一六 オゴソ（ ）かなふんいきの神社。
- 一七 オサナ（ ）い弟のめんどうをみる。
- 一八 カナラ（ ）ず迎えに行きます。
- 一九 将来、医師になることをココロザ（ ）す。
- 二〇 ココロヨ（ ）く引き受けてくれた。
- 二一 サイワ（ ）いけがはなかった。
- 二二 法律にシタガ（ ）う。
- 二三 一線からシリゾ（ ）く。
- 二四 田畑をタガヤ（ ）す。
- 二五 正面からタタカ（ ）う。
- 二六 和をトウト（ ）ぶ。
- 二七 準備がトトノ（ ）う。
- 二八 引っ越しして家具などがようやくトトノ（ ）う。
- 二九 いっしょうけんめいハタラ（ ）く。
- 三〇 正しい方向にミチビ（ ）く。
- 三一 ミズカ（ ）らすすんで仕事を引き受ける。
- 三二 ミジカイ（ ）いスカートをはくな！
- 三三 ワザワ（ ）い転じて福となす。

しろくまの語句直前追い上げ講座 第七回 解答編

問題一 昭和60年代の漢字の書き取りです。

- 一 ぼうしをマブカ（目深）にかぶる。
- 二 先生からお話をウケタマワ（承）る。
- 三 キュウキュウ（救急）病院に入院する。
- 四 すばらしいセイセキ（成績）を残す。
- 五 アトシマツ（後始末）をきちんとする。
- 六 テイサイ（体裁）を気にする。
- 七 新しい知識をキュウシュウ（吸収）する。
- 八 オウフク（往復）切符を買う。

いずれもかんたんですが、漢字の書き取りのポイントをしっかりふまえた良問なんですよ。

たとえば、一・六は、

★ **かんたんな字で、「とくべつな読み」をするものをおぼえる。**

というポイントです。

前にも言いましたが「目」は「め」ですが、「ま」という読みもあるのです。

「目の当たり」で「まのあたり」。もちろん「目の辺りのできもの」ならば「めのあたり」ですけどね…

「体裁」は読みでも有名。「体」は「タイ」以外に「テイ」という読みもあります。

「世間体」は「セケンテイ」です。「体たらく」も「テイたらく」と読みます。

二の「承る」ですが、この中では唯一の熟語型ですよ。長い読みなのにおくりがなは1文字。

「トドコオる」「滞る」も長い読みですが、これ実は、小学校配当漢字ではありません。

実は、訓読み型の頻出漢字には法則があって、

★ 「読み3文字以上送りがな1」をおぼえる。

が、ポイントになります。直前は、このようなものばかり集めてやっておく、というのも効率的です。

えく さがすのめんどくさいく と思われるでしょうから、しろくまがまとめておきますね。

問題二 読み3文字以上送りがな1の漢字

- 一 人形をアヤツ（操）る。
- 二 アヤマ（過）ちをおかす。
- 三 かんたんな漢字をアヤマ（誤）る。
- 四 無礼をアヤマ（謝）る。
- 五 新しい参考書をアラワ（著）す。
- 六 しろくまが姿をアラワ（現）す。
- 七 音楽で気持ちをアラワ（表）す。
- 八 イキオ（勢）いがある。
- 九 イサギヨ（潔）い態度をとる。
- 一〇 けっこうなものをイタダ（頂）く。
- 一一 コーヒー店をイトナ（営）む。
- 一二 さいふをウシナ（失）う。
- 一三 ほんとうかどうかウタガ（疑）う。
- 一四 年上の人をウヤマ（敬）う。
- 一五 足りないところをオギナ（補）う。
- 一六 オゴソ（嚴）かなふんいきの神社。
- 一七 オサナ（幼）い弟のめんどろをみる。
- 一八 カナラ（必）ず迎えに行きます。

- 一九 将来、医師になることをココロザ（志）す。
- 二〇 ココロヨ（快）く引き受けてくれた。
- 二一 サイワ（幸）いけがはなかった。
- 二二 法律にシタガ（従）う。
- 二三 一線からシリゾ（退）く。
- 二四 田畑をタガヤ（耕）す。
- 二五 正面からタタカ（戦）う。
- 二六 和をトウト（尊）ぶ。
- 二七 準備がトトノ（整）う。
- 二八 引越して家具などがようやくトトノ（調）う。
- 二九 いっしょうけんめいハタラ（働）く。
- 三〇 正しい方向にミチビ（導）く。
- 三一 ミズカ（自）らすんで仕事を引き受ける。
- 三二 ミジカイ（短）いスカートをはくな！
- 三三 ワザワ（災）い転じて福となす。

小学校配当漢字で「読み3以上おくりがな1」はこれだけ！これはすべておぼえて入試をおかえましようね。

さて、四・八は「成績」「往復」など、「部首誤認」を問うものですよね。
「成績」「体積」は「いとへん」と「のぎへん」の相違に注意。
「往復」「複雑」は「ぎょうにんべん」と「ころもへん」の相違に注意。
ということになります。

漢字の書き取りも、たくさんやるのもよいですが、ポイントをおさえて深めて確実におぼえるほうが効率的です。社会や理科にたくさん時間を回しましょう（ではまた続きを書きますね）